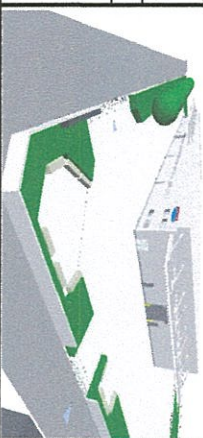


CASBEE®-建築(新築)

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)評価規程, CASBEE-BD, NC-2016(v2.1)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	日本サニーモスツット(機寄居第2工場)	階数	地上2F
建設地	埼玉県大里郡寄居町大字赤浜字原	構造	S造
用途地域	用途無指定	平均居住人員	120 人
地域区分	S地域	年間使用時間	2,200 時間/年(想定値)
建物用途	ホテル工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年9月	作成者	村上 聡
敷地面積	13,296 m ²	確認日	2018年6月3日
建築面積	3,498 m ²	確認者	村上 聡
延床面積	3,779 m ²		



2-1 建築物の環境効率(BEEラシク&チャート) 2-2 ライフサイクルCO₂温暖化影響チャート 2-3 大項目の評価(L-ターチャート)

BEE = 0.8

S:★★★★★ A:★★★★★ B:★★★★ B:★★★ C:★★

標準計算

30%★★★★★ 60%★★★★★ 80%★★★★★ 100%★★★★★ 100%達成★

①参照値
②建築物の取組み
③上記+②以外の
④上記+

Qのスコア = 2.6

Q2サービ
5性能

2-4 中項目の評価(L-ターチャート)

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

**Q2 サービ
5性能**

Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.2

3 設計上の配慮事項

総合	敷地周囲北・西・東は防風保安林の高木に囲まれ、東面は緩衝緑地を配して周囲が緑に囲まれた立地としている。	その他	0
Q1 室内環境	室内は周囲に断熱材を配置し省エネ空間を計画している。	Q2 サービ 5性能	事務所部分はOAフロアによりレイアウト変更等が容易に なっている。
LR1 エネルギー	エネルギー消費に関しては、管理者が工場全体にわたって 管理・運営する体制を取っている。	LR2 資源・マテリアル	特にリサイクル品の利用は考えていないが、舗装等は耐久性 を考慮して選定している。
LR3 敷地外環境		LR3 敷地外環境	騒音・振動は基準値以下に抑え、他の汚染部等は発生させ ない。敷地内は緑化と舗装で防塵等は発生しない。

■CASBEE Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ライフサイクルCO₂とは、建築物の部材生産・建設から運用・改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

CASBEE-建築(新築)2016年版、CAS
日本サーモスタット樹寄居第2工場

■使用評価マニュアル CASBEE-建築新築2016年版、()
■評価ログ: 欄に数値またはコメントを記入 ■評価ログ: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

スコアシート		実施設計段階		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
配属項目						2.6		3.0	1.00	2.6
Q1 建築物の環境品質						2.6	0.30			2.8
1 室内環境						2.6	0.15	3.0	1.00	2.6
1.1 室内騒音レベル						2.0	0.40	3.0	0.40	
1.2 遮音						3.0	0.40	3.0	0.40	
1				開口部遮音性能		3.0	0.60	3.0	0.30	
2				界壁遮音性能		3.0	0.40	3.0	0.30	
3				界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	3.0	0.20	
4				界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0	0.20	
1.3 吸音						3.0	0.20	3.0	0.20	
2 温熱環境						2.6	0.35	3.0	1.00	2.6
2.1 室温制御						3.0	0.50	3.0	0.50	
1				室温		3.0	0.38	3.0	0.57	
2				外皮性能		3.0	0.25	3.0	0.43	
3				ゾーン別制御性		3.0	0.38		-	
2.2 湿度制御						1.0	0.20	3.0	0.20	
2.3 空調方式						3.0	0.30	3.0	0.30	
3 光・視環境						3.0	0.25	3.0	1.00	3.0
3.1 星光利用						3.0	0.30	3.0	0.30	
1				星光率		3.0	0.60	3.0	0.60	
2				方位別開口			-		-	
3				星光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.40	
3.2 グレア対策						3.0	0.30	3.0	0.30	
1				星光制御		3.0	1.00	3.0	1.00	
3.3 照度						3.0	0.15	3.0	0.15	
3.4 照明制御						3.0	0.25	3.0	0.25	
4 空気環境						3.0	0.25	3.0	1.00	3.0
4.1 発生源対策						3.0	0.50	3.0	0.63	
1				化学汚染物質		3.0	1.00	3.0	1.00	
4.2 換気						3.0	0.30	3.0	0.38	
1				換気量		3.0	0.33	3.0	0.33	
2				自然換気性能		3.0	0.33	3.0	0.33	
3				取り入れ外気への配慮		3.0	0.33	3.0	0.33	
4.3 運用管理						3.0	0.20	3.0	0.33	
1				CO ₂ の監視		3.0	0.50		-	
2				喫煙の制御		3.0	0.50		-	
Q2 サービエ性能						-	0.30	-	-	2.8
1 機能性						3.0	0.40	3.0	1.00	3.0
1.1 機能性・使いやすさ						3.0	0.40	3.0	0.60	
1				広さ・収納性		3.0	0.33	3.0	0.50	
2				高度情報通信設備対応		3.0	0.33	3.0	0.50	
3				バリアフリー計画		3.0	0.33		-	
1.2 心理性・快適性						3.0	0.30	3.0	0.40	
1				広さ感・景観		3.0	0.33	3.0	0.50	
2				リノベーション		3.0	0.33	3.0	0.50	
3				内装計画		3.0	0.33	3.0	0.50	
1.3 維持管理						3.0	0.30		0.50	
1				維持管理に配慮した設計		3.0	0.50		-	
2				維持管理用機能の確保		3.0	0.50		-	
2 耐用性・信頼性						2.8	0.30		-	2.8
2.1 耐震・免震・制震・制振						3.0	0.50		-	
1				耐震性(建物のこわれにくさ)		3.0	0.80		-	
2				免震・制震・制振性能		3.0	0.20		-	
2.2 部品・部材の耐用年数						3.0	0.30		-	
1				躯体材料の耐用年数		3.0	0.20		-	
2				外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.20		-	
3				主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10		-	
4				空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10		-	
5				空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.20		-	
6				主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20		-	
2.4 信頼性						2.2	0.20		-	
1				空調・換気設備		1.0	0.20		-	
2				給排水・衛生設備		3.0	0.20		-	
3				電気設備		3.0	0.20		-	
4				機械・配管支持方法		3.0	0.20		-	
5				通信・情報設備		1.0	0.20		-	

3 対応性・更新性	3.1 空間のゆとり	2.7	0.30	3.0	1.00	2.7			
		2.2	0.30	3.0	0.50				
		3.0	0.60	3.0	0.60				
	3.2 空間の形状・自由さ	1.0	0.40	3.0	0.40	0.50			
		3.0	0.30	3.0	0.50				
		3.0	0.30	3.0	0.50				
	3.3 設備の更新性	3.3 設備の更新性	3.0	0.40		-	-		
			3.0	0.20		-			
			3.0	0.20		-			
			3.0	0.10		-			
3.0			0.10		-				
3.0			0.20		-				
Q3 室外環境(敷地内)	Q3 室外環境(敷地内)	3.0	0.20		-	2.2			
		-	0.40		-				
		2.0	0.30		-				
		3.0	0.40		-				
		1.5	0.30		-				
		1.0	0.50		-				
LR 建築物の環境負荷低減性	LR エネルギー	3.0	0.50		-	3.0			
		2.0	0.50		-				
		-	0.40		-				
		1.0	0.00		-				
		4.0	0.12		-				
		3.2	0.62		-				
4 効率的運用	4 効率的運用	3.0	0.25		-	3.0			
		3.0	1.00		-				
		3.0	0.50		-				
		3.0	0.50		-				
		3.0	0.50		-				
		3.0	0.50		-				
		LR2 資源・エネルギー	LR2 資源・エネルギー	3.0	0.30			-	2.9
				3.0	0.20			-	
				3.0	0.40			-	
				3.0	0.60			-	
				3.0	0.70			-	
				3.0	0.30			-	
2 非再生性資源の使用量削減	2 非再生性資源の使用量削減	2.6	0.60		-	2.6			
		4.0	0.10		-				
		3.0	0.20		-				
		3.0	0.20		-				
		3.0	0.20		-				
		1.0	0.20		-				
		2.0	0.10		-				
		3.0	0.20		-				
		3.7	0.20		-				
		3.0	0.30		-				
		4.0	0.70		-				
		-	-		-				
		5.0	0.50		-				
		3.0	0.50		-				
		3 汚染物質含有材料の使用回避	3 汚染物質含有材料の使用回避	3.7	0.20			-	3.7
				3.0	0.30			-	
				4.0	0.70			-	
				-	-			-	
5.0	0.50				-				
3.0	0.50				-				
LR3 敷地外環境	LR3 敷地外環境	3.4	0.30		-	2.8			
		3.0	0.33		-				
		3.0	0.33		-				
		6.0	0.25		-				
		2.0	0.50		-				
		3.0	0.25		-				
		3.0	0.25		-				
		3.0	0.25		-				
		4.0	0.25		-				
		2.0	0.25		-				
		2.1	0.33		-				
		3.0	0.40		-				
3 周辺環境への配慮	3 周辺環境への配慮	3.0	0.33		-	2.1			
		3.0	0.33		-				
		3.0	0.33		-				
		3.0	0.33		-				
		1.6	0.40		-				
		1.0	0.70		-				
		3.0	-		-				
		1.6	0.30		-				
		1.0	0.20		-				
3.0	0.70		-						
3.3 光害の抑制	3.3 光害の抑制	1.0	0.30		-	-			
		1.0	0.70		-				
		3.0	0.30		-				
LR3 敷地外環境	LR3 敷地外環境	3.4	0.33		-	2.8			
		3.0	0.33		-				
		3.0	0.33		-				
		6.0	0.25		-				
		2.0	0.50		-				
		3.0	0.25		-				
		3.0	0.25		-				
		3.0	0.25		-				
		4.0	0.25		-				
		2.0	0.25		-				
		2.1	0.33		-				
		3.0	0.40		-				

CASBEE埼玉県 重点項目シート











■使用評価ソフトウェアバージョン

CASBEE埼玉県2016年版

1 建物概要

建物名称	日本サーモスタット株式会社第2工場	BEE	0.8	BEEランク	★★
------	-------------------	-----	-----	--------	----

2 重点項目の評価

ライフサイクルCO2の削減のスコア	緑の保全・創出のスコア			
3.4	+	2.0	=	5.4
重点項目の各スコアへの合計点				
がんばろう 6.0未満	良い 6.0以上	非常によい 6.8以上	すばらしい 8.0以上	
	 	  	   	

3 重点項目についての環境配慮概要

(1) ライフサイクルCO2の削減

スコア平均 3.4

<CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア>

LR3 敷地外環境対策

1. 地球温暖化への配慮

スコア 3.4

<配慮した内容を記述> 太陽光発電設備の設置

(2) 緑の保全・創出

スコア平均 2.0

<CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア>

Q3 室外環境(敷地内)

1. 生物環境の保全と創出

スコア 2.0

Q3 室外環境(敷地内)

3. 2 敷地内温熱環境の向上

スコア 2.0

LR3 敷地外環境

2. 2 温熱環境悪化の改善

スコア 2.0

<配慮した内容を記述>南・西・北隣地に高木による防風保安林が配置されており、東面・南面に道路沿いに高木緑地を配置して周囲の緑化の充実を図っている。

: 入力欄